

2017年12月13日
Colt テクノロジーサービス株式会社

**Colt、通信業界をリードする各事業者とともに異キャリア間における
自動ネットワーク構築の実演を通じて、次世代のネットワークを発表**

異なるキャリア間のネットワークにおいて、回線の自律的なコントロールが可能となる画期的な
LSO Sonata API を MEF17 で実演

ロンドン発 : Colt テクノロジーサービスは AT&T、Orange、Ciena、Amdocs および富士通などのテクノロジーパートナーの協力により、カスタマーコントロール・ネットワーク概念の実現に向けて大きな前進を遂げました。

MEF フォーラム LSO インテグレーションポイントと呼ばれる SDN のフレームワークでは、ネットワークサービスの提供場所や、使用するネットワークプロバイダーに関わらず、お客様がネットワークプロビジョニングに関して一貫した体験を実現できようになることを示しました。

現在、異なる通信事業者のネットワーク間における自動構築を実現するためには、プロジェクトを新たに立ち上げる必要があり、時間やコストがかかります。また、仮に自動化が正常に行われても同じシステムを再利用することはできません。

この度の概念実証 (PoC-Proof of Concept) により、単一のエンタープライズ・コントローラーより、API を通じてクラウドやオンプレミスのネットワークをお客様自身がコントロールできることが実証されました。これにより、需要が激しく変動する環境でも利便性を犠牲にすることなくより細かくコストをコントロールできるようになります。

Colt および Colt のテクノロジー・パートナーは MEF17 の概念実証の一環として、MEF LSO インテグレーションポイントを実施します。これは、2017 年 10 月に MEF が発表した LSO Sonata SDK (Software Development Kit) を実際に検証するものです。インタフェースは、相互接続サービス・プロバイダー間の SDN ベース (Software Defined Network) サービスの自動リアルタイム・オーダーやプロビジョニングのための画期的な標準オープン API であり、異なるプロバイダーの SDN アーキテクチャ間のインタラクションをほぼリアルタイムで実施可能となります。

上述の概念実証デモでは、Sonata SDK のキャリアやクラウドプロバイダー間のアドレス検証、保守性、オーダー使用事例について触れられています。

さらに、Colt は SDN API の導入におけるデモにおいて、お客様が自身のネットワークを自律的にコントロールできるようになり、サービス・デリバリ・プラットフォームと統合可能であることを実演しました。

Colt のネットワーク・オンデマンド担当のミルコ・ヴォルトリーニ（Mirko Voltolini）は次のように述べています。「フロリダ州オーランドで 11 月 13～16 日に開催される MEF17 実証実験で、Colt は API やサービス・プロバイダー間の密接な協力で何ができるか実演します。お客様は自社にて利用しているオーケストレーション・プラットフォームを通して、オンプレミスやリモートなど複数のサービス・ドメインでより強力なコントロールをを求めるため、API の重要性はさらに増すと予測しています。Colt の SDN API は自動エコシステムの一部として、Colt のネットワークをお客様がフルに活用できることを目指しています」

パートナーのコメント：

AT&T 社ドメイン 2.0 アーキテクチャ & デザイン担当シニア VP クリス・ライス氏（Chris Rice）：
「AT&T は LSO Sonata フレームワークをサポートします。特に API で相互接続する 2 つのキャリアが ONAP（Sonata と MEF のオープンソース・ネットワーク・オペレーティングシステム）を使用している場合、LSO Sonata は大変強力です。これにより、概念実証から実際のサービス展開への移行プロセスが加速されます。」

Orange Business Services 社ネットワーク・ドメイン担当 VP ピエール・ルイ・ビアッジ氏（Pierre-Louis Biaggi）：

「デモは TM フォーラム・オープン API と MEF LSO フレームワークにより、リージョナル・オペレータの能力が強化されることを実証します。オペレーター・パートナーと協力して、当社の設備を使用し、グローバルで弾性に富む ONAP ベース接続サービスが可能となります。」

Amdocs 社プロダクトマネジメント担当ディレクター マーク・ギブソン氏（Mark Gibson）：

「キャリア間サービス・オーダーは統合接続サービスを提供する CSP にとって重要かつ優先度の高いものです。我々 Amdocs は、Colt や他のパートナーと協力できることを光栄に思います。当社の ONAP ベースの仮想キャリア間スケーリング・ソリューションで弾性に富むキャリア間 Ethernet サービスの実現をご覧いただければと思います。」

Ciena 社 チーフ・インフォメーション・テクノロジー・オフィサー アダン・ポープ氏（Adan Pope）：

「当社は概念実証で協力し、オペレーター・ネットワークとサービスの自動化ソリューション構築のアプローチの正当性を確認します。オープンスタンダード、オープン API やフレームワーク・アーキテクチャは重要と考えます。Ciena は業界最先端のプラットフォームやソリューションを提供し、サービス・プロバイダーとしてのデジタル・トランスフォーメーションをお手伝いをします。」

編集者ノート

API – LSOにおいて、APIはインタフェース・プロフィールで指定された要件に基づくマネジメント・インタフェース・レフェレンス・ポイントの一つを指します。また、データモデルに従ってデータを暗号化するのに使用される暗号化フォーマットとデータのオペレーションを定義するプロトコルのデータモデルを指します。

LSO – レイヤー 2 とレイヤー 3 の接続サービスの全ライフサイクルのマネジメント・オペレーションのオープンで相互運用可能なオートメーションを指します。これには、サービス・デリバリーに必要なマネジメントおよびコントロールのネットワークドメインに関するコントロール、パフォーマンス、保証、使用、セキュリティ、分析、ポリシーなどが含まれます。

土台となる LSO アーキテクチャはエンドツーエンドのネットワークサービスを提供するため、ネットワーク・ドメインのマネジメントとコントロールを持続可能な形で行うサービス・ライフサイクルの合理化および自動化のための機動的なアプローチです。Sonata 開発により、自動化された相互接続ネットワークでオンデマンドサービス提供が可能になり、ユビキタスなグローバル、ネットワーク・オンデマンド・サービス実現に一步近づきます。

2016年、AT&TとColtはSDN相互運用試験に成功し、異なるネットワークサービス・プロバイダーのSDNアーキテクチャが大陸を越えても相互運用できることを実証しました。

Colt について

Colt は、先進的な広帯域ネットワークサービスの提供によって顧客のデジタル・トランスフォーメーションを実現するリーダー企業です。Colt IQ ネットワークは、ヨーロッパ、アジアおよび北米の主要都市にて 800 以上のデータセンターおよび 25,000 以上の商用ビル群を接続しており、さらに拡大し続けています。

また Colt は、これまでカスタマー・ファーストの理念に基づいてサービスを提供し、大量のデータを扱う企業を中心に、約 30 ヶ国、200 以上の都市に拠点を置くお客様より高い評価を頂いているほか、SDN (Software-Defined Network) と NFV (ネットワーク機能仮想化) 分野における革新的かつ先進的な企業としても広く認知されています。

Colt は業界でも安定した財源基盤のもと、競争力の高い価格で最良のカスタマー・エクスペリエンスを提供しています。詳細については Colt のウェブサイトをご覧ください。<http://www.colt.net/ja>

報道関係者からのお問い合わせ先
Colt テクノロジーサービス株式会社
梁 鎮 (リョウ チェン)
TEL: 03-4560-4480
E-Mail: asia-press@colt.net

クレアブ株式会社
Colt テクノロジーサービス PR 担当: 石黒/寒田 (そうだ) /宮津
TEL: 03-5404-0640 FAX: 03-5404-7120
E-Mail: colt@kreab.com